資 料 提 供

担 当 課	文化振興課
担 当 者	増田・平田
電　　話	（073）435－1194
内　　線	３０２７

令和８年１０月２３日

あなたの想い・伝えたいことをエッセイに
第４回有吉佐和子文学賞の募集について

本市の偉人である作家・有吉佐和子の顕彰に加え、文学について学ぶ機会を提供すること及び本市の文化的風土を醸成することを目的として、令和５年１２月に有吉佐和子文学賞を創設しました（塚本治雄基金を活用しています）。

あなた自身のこと、世の中のこと、和歌山への想いなどを自由に文章にしていただき、ふるさとわかやまのように温かく、末永く愛される賞となるよう、多くの皆様のご応募をお待ちしています。

１　募集内容　　エッセイ　※テーマは問いませんので、ご自由にお書きください。

２　応募規定　　Ａ４判４００字詰め原稿用紙４枚以上５枚以内

３　応募資格　　中学生以上

４　募集期間　　令和８年１１月１日（日）～令和９年１月２９日（金）

５　応募方法　　郵送、持参または応募フォームから

【郵送・持参先】
〒６４０－８５１１　和歌山市七番丁２３番地
和歌山市文化振興課　有吉佐和子文学賞係

【応募フォーム】
https://logoform.jp/form/fKMM/1776198

６　各賞

最優秀賞	１編	表彰状、50,000 円相当の図書カード
優 秀 賞	１編	表彰状、30,000 円相当の図書カード
佳　　作	５編	表彰状、10,000 円相当の図書カード
奨 励 賞	若干数	表彰状、 5,000 円相当の図書カード

※奨励賞は中学生・高校生の作品のみ

７　選考　　有識者、学識経験者等による意見聴取を経て、受賞作品の選考を行います。

８　発表・表彰　　入賞者に直接通知するとともに、和歌山市ホームページで令和９年５月中旬頃公表します。
表彰式は、令和９年６月６日（日）に有吉佐和子記念館で開催予定です。



和歌山市が生んだ偉大なる作家・有吉佐和子は、若き頃から読書に勤しみ、その生涯において実に様々な作品を世に送り出し、多くの読者を魅了しました。

有吉佐和子のように１つのテーマにとらわれることなく、今思っていること、普段から感じていること、ずっと疑問に思っていること、大切な思い出、将来の夢、今までの自分を見つめなおして考えたこと、そして和歌山への想いなど、あなたの言葉で自由に文章にしてみませんか？

主催：和歌山市

第4回

有吉佐和子文学賞 作品募集

≪応募資格≫

中学生以上

≪募集内容≫

エッセイ（テーマ自由）

A4判400字詰め原稿用紙
縦書き4枚以上5枚以内

和歌山市が生んだ偉大なる作家・有吉佐和子は、若き頃から読書に勤しみ、その生涯において実に様々な作品を世に送り出し、多くの読者を魅了しました。
有吉佐和子のように、ひとつのテーマにとらわれることなく、今思っていること、普段から感じていること、ずっと疑問に思っていること、大切な思い出、将来の夢、今までの自分を見つめなおして考えたこと、そして和歌山への想いなど、あなたの言葉で自由に文章にしてみませんか？

応募締切　令和9年1月29日（金）



有吉佐和子記念館の庭に咲く芝桜（2026年4月撮影）

和歌山市では令和４年６月に、有吉佐和子が旺盛な創作活動を行い、ベストセラー小説のすべてを執筆した東京都杉並区の邸宅を復元した有吉佐和子記念館を紀の川のそばに開館し、資料展示などにより氏を顕彰しています。本文学賞が有吉佐和子記念館とともに、多くの皆様方に創作の喜びや楽しさを感じていただき、さらに有吉作品をはじめとする「文学」の魅力に触れていただく一助になれば幸いです。
ふるさと和歌山のような温かい、そして末永く愛される文学賞となることを願います。

和歌山市立有吉佐和子記念館

有吉佐和子と和歌山市



有吉佐和子（1931－1984）は、昭和６年１月20日に和歌山市に生まれました。海外でも幼少期を過ごし、８歳で帰国した際に見た青い紀の川の美しさに感動し、20年後に小説「紀ノ川」を発表。
他にも「助左衛門四代記」「華岡青洲の妻」など、ふるさと和歌山を舞台とした多くの作品を著しました。
また、社会派小説「複合汚染」「恍惚の人」や歴史小説「和宮様御留」、ミステリー「悪女について」「開幕ベルは華やかに」など、創作活動は幅広いジャンルに及びました。
さらに、その多才ぶりは小説にとどまらず、ルポルタージュや演劇の脚本・演出等広く才能を発揮し、いずれの分野においても高い評価を受け、一時代を築きました。
いまなお読者を惹きつける有吉佐和子の作品群は復刊も続き、あらゆる世代に読み継がれています。

第4回 有吉佐和子文学賞 募集要項

■応募資格
中学生以上

■募集内容
エッセイ
※テーマは問いませんので、ご自由にお書きください。

■応募方法
郵送、持参または応募フォームのいずれかで応募してください。
・郵送・持参の場合は、作品に応募用紙を添付してください。
・持参の場合は、市役所閉庁日を除く、平日8時30分から17時15分の間に市役所10階文化振興課の窓口へ直接お越しください。
・応募フォームの場合は、フォームに必要事項を入力し、作品データ（Word または PDF）を添付してください。

■応募締切
令和9年1月29日（金）
・郵送の場合　必着
・持参の場合　17時15分まで
・応募フォームの場合　当日受信分

■賞
入賞は最優秀賞1編、優秀賞1編、佳作5編、奨励賞若干数とし、入賞者には、表彰状および副賞として以下の各金額相当の図書カードを贈呈します。

最優秀賞	1編	50,000円
優秀賞	1編	30,000円
佳作	5編	10,000円
奨励賞	若干数	5,000円

※審査結果により、該当作品がない場合があります。
※奨励賞は中学生および高校生の作品のみ対象です。

■発表
入賞者に直接通知するとともに、和歌山市ホームページで5月中旬頃に結果を公表する予定です。
※入賞作品発表時には、氏名・居住地（市町村まで）を公表します。（中学生・高校生の方は学校名・学年も併せて公表します。）

■表彰式（予定）
日時：令和9年6月6日（日）
会場：和歌山市立有吉佐和子記念館

■応募規定
・応募は1人1編に限ります。
・A4判400字詰め原稿用紙を使用し、縦書き4枚以上5枚以内で作成してください。パソコン等で執筆される場合はA4判用紙に20字×20行の縦書き4枚以上5枚以内で作成してください。
・原稿用紙の1行目に「題名」を記載し、2行目から「本文」を書き出してください。原稿用紙には題名と本文以外は記入しないでください。
・応募用紙に、応募作品の題名、氏名（本名）、住所、電話番号、生年月日、E-mail アドレス（お持ちの方）、中学生および高校生の方は学校名・学年、今回の募集を知った方法を明記のうえ、作品に添えて提出してください。
・団体で応募される場合は、和歌山市ホームページにある、団体用応募用紙および応募作品一覧に必要事項を記入し、ご応募ください。
・作品は日本語で書かれた本人のオリジナル作品で、未発表のものに限ります。
・AI（人工知能）文章生成ツールによる作品、他人の作品等を流用した作品の応募は不可とします。
・第三者の権利を侵害する作品、第三者を誹謗中傷する作品の応募は不可とします。
・他の文学賞との二重投稿および過去に入賞した作品の応募は禁止します。

■応募上の注意
・応募後の作品の変更・差替えは認められません。
・応募作品の返却はいたしません。
・データで作品を応募する場合、ファイルが正しく開けるよう Word または PDF の形式で作成・保存し、提出してください。
・入賞作品の著作権は和歌山市に帰属し、和歌山市ホームページや SNS 等に掲載する場合があります。
・選考に関するお問合せには一切お答えできません。
・作品の到着確認のお問合せには対応できませんので、郵便の追跡サービス等を利用し、各自でご確認ください。
・応募に関する個人情報は「有吉佐和子文学賞」に関する業務以外では使用しません。
・募集要項に違反した場合は、受賞後であっても賞を取り消す場合があります。

募集 HP

■応募先および問合せ先
〒640-8511 和歌山市七番丁23番地
和歌山市文化振興課 有吉佐和子文学賞係
Tel：073−435−1194
応募フォーム：https://logoform.jp/form/fKMM/1776198

〈キリトリ線〉

第4回有吉佐和子文学賞 応募用紙

フリガナ 題名			
フリガナ 氏名		学校名（学年） ※中高生のみ記載	（　　年）
住所	〒		
電話番号		生年月日	西暦　　年　　月　　日
E-mail アドレス （お持ちの方）			
今回の募集を知った方法	1.ポスター・チラシ（場所：　　）2.ホームページ 3.インターネット（サイト名：　　）4.新聞　5.ラジオ　6.市報わかやま 7.その他（　　）		
提出前にもう一度確認してください	☐ A4判400字詰め原稿用紙（A4判用紙20字×20行）縦書き4枚以上5枚以内で作成していること ☐ 作品は日本語で書いた本人のオリジナル作品で、未発表のものであること ☐ AI（人工知能）文章生成ツールの使用や、他人の作品等を流用した作品ではないこと ☐ 他の文学賞との二重投稿および過去に入賞した作品ではないこと ☐ 作品のコピー等をとっていること（作品は返却されません）		